

ソ連共産党中央委員会政治局チェルノブイリ原発事故対策特別作業班会議

1986年5月16日

出席者：

ソ連共産党中央委員会政治局員

同志 ルィシコフ N . I .
リガチョフ E . K .
ヴォロトニコフ V . I .
チェブリコフ V . M .

ソ連共産党中央委員会政治局員候補

同志 ドルギフ V . I .
ソコロフ S . L .

ソ連内務相

同志 ヴラソフ A . V .

会議招致出席者：

ソ連閣僚会議副議長 [副首相]

同志 バタリン Yu . P .
シチェルビナ B . E .

ソ連科学アカデミー総裁

同志 アレクサンドロフ A . P .

国防省第1次官

同志 アフロメエフ S . F .

中規模機械製作省第1次官

同志 メシコフ A . G .

ソ連保健省第1次官

同志 シチェーピン O . P .

ソ連外務省第1次官

同志 コヴァレフ A . G .

ソ連電力エネルギー省次官

同志 セミョノフ A . N .

国家水文気象委員会第1副委員長

同志 セドゥノフ Yu . S .

ソ連電力省全ソ生産公団

「ソユザトムエネルギー」理事長

同志 ヴェレテンニコフ G . A .

ソ連共産党中央委員会重工業・

同志 ヤストレボフ I . N .

エネルギー産業部長

ソ連共産党中央委員会重工業・

エネルギー産業部次長

同志 フロルィシエフ V . M .

1 . ソ連ヨーロッパ部の放射線状況について

上記地域の放射線状況は、改善に向かいつつあるとのセドゥノフ同志の報告を了解。

バタリン同志に対し、防御壁が出来るまでの間に雨水により発電所内の放射性物質が広がるのを防ぐ追加特別措置について検討するよう委任する。

2 . 事故に被災した市民の医療状況について

1986年5月16日現在の入院者数は、子ども3410名を含めた7858名とのシチェーピン

同志の報告を了解。放射線障害との診断は、201例。死亡者総数は、5月15日に死亡した2名を含めた15名。

シチェーピン同志に対し、現在までにモスクワの他、ロシア共和国内各都市、ウクライナ、ベロルシアの各共和国の各病院に収容されている入院者数及び放射線障害との診断を受けた患者数について、ソ連内務省職員並びに軍人を含めたデータを確認するよう委任。チェルノブイリ原発事故の処理作業に伴い国の医療衛生機関が行う作業全てについて、文書による詳細な報告及び総括をまとめることが必要との点に、ソ連保健省が注意を払うよう求める。

3．事故処理作業の進捗状況について

この問題に関するシラエフ同志の報告を了解。コンクリート化完全密封作業に伴う発電所内の除染作業の日程についてとりまとめ、1986年5月16日の当特別作業班会議において、その報告を行うようシラエフ同志に委任。

バキン同志は、4号炉封鎖に向けて作業をとりまとめるため、至急チェルノブイリ原発に向かうこと。

アフロメエフ同志は、発電所内の建設拠点現場、特にコンクリート工場の作業を加速させること。

4．チェルノブイリ原発第1・2号炉の稼働再開に向けた措置に関する、ソ連共産党中央委員会及びソ連閣僚会議決議案の準備について

この問題に関するシチェーピン同志の報告を了解。

アリストフ同志に対し、当直作業員の居住地建設用簡易型プレハブ家屋の買い付けに関する交渉をフィンランド側と行うよう委任。

第1・2号炉の稼働に必要なチェルノブイリ原発職員の家族を、キエフ市を含めた場所に配置する件につき、シチェルビナ、リャシコ両同志に検討を委任する。

5．チェルノブイリ原発30キロメートル圏内除染作業に関するソ連共産党中央委員会及びソ連閣僚会議決定案について

この問題に関するシチェルビナ同志の報告を了解。同同志に対し、国防省が一連の作業全体の実施に責任を負うことを念頭においた、上記文書案を早急にとりまとめるよう委任。

6．破壊原子炉の密閉作業に必要な計画の立案及びその作業の実施に関するソ連共産党中央委員会並びにソ連閣僚会議決議案について

この問題に関するバタリン同志の報告を了解。スラフスキー同志に対し、チェルノブイリ原発特別建設・組立作業監督部門の組織化をさらに加速させるよう委任。その長には、経験ある専門家として、同同志を任命。

7．一連の日本企業の提案について

生コンクリートを遠距離運搬するための機材を、日本で買い付けることの妥当性について結論づけることに関し、バタリン同志に委任する。

鉛を含有するポリマーシートを日本で買い付けることの妥当性について結論づけることに関し、シチェルビナ同志に委任。

8 . 死亡者及び重症者の家族に対する住居の提供並びにその他の物質的生活支援の提供について

ソ連労働委員会及び閣僚委員会総務局に対し、この問題に関するソ連閣僚会議決議案を用意するよう委任。また、その決議案を1986年5月20日の当特別作業班会議に検討のため提出するよう求める。

ソ連閣僚会議総務局総務課 2 印

N . ルィシコフ